

平成25年度再評価対象事業
(対象：平成20年度再評価実施事業)

(再評価実施後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)
	再々評価 時点 H20	田手川 (田手川・三本 松川・馬場川) 広域河川改修事 業 事業主体：県 事業地：神崎 市・吉野ヶ里町	流路是正、狭窄部解消を 行い、治水安全度を向上 し、流域の浸水被害の軽減 及び排水機場建設により 内水対策を図る。 (田手川) 計画流量 490m ³ /s 計画治水安全度 1/50	全体事業費：C=307億円 工期：S41~H35 改修延長：L=16,350m 計画流量： (田手川) 490m ³ /s 計画治水安全度： (田手川) 1/50 事業内容：掘削・築堤 護岸、排水機場2箇所 樋管7基、橋梁43基、堰 19基	田手川については、国道34 号下流については完成して いる。またH21でJR橋が完成 する。用地補償については、 ほぼ完了している。 三本松川については、国道 385号下流において用地買収 は完了しており、また改修に ついては概成している。 馬場川については、狭窄部の 構造物3基や上流工区を残す のみとなっている。また、用 地補償についてはほぼ完了 している。 橋梁30橋が完成。 (H19末進捗率63%) (年平均進捗率1.5%)	(過去の災害実績) H2.7 浸水戸数 487戸 農地浸水面積 3.390ha 内水被害が頻発し、国道 385の通行止めになる等、 被害が発生している。 (地域の状況) 流域内にて、宅地開発が 行われ、市街化が進んで いる。	現在(B/C) 5.2		再評価実施後5年が 経過	継続
	現時点 H25	田手川 (田手川・三本 松川・馬場川) 河川整備交付金 事業(社会資本 整備総合交付 金：広域河川改 修事業)			田手川については、田手村橋 下流は完成している。 三本松川については、国道 385号下流において用地買収 は完了しており、また改修に ついては概成している。 馬場川については、狭窄部の 構造物3基や上流工区を残す のみとなっている。また、用 地補償についてはほぼ完了 している。 橋梁32橋が完成。 (H24末進捗率70%) (年平均進捗率1.5%)	(過去の災害実績) H21.7 浸水戸数 6戸 農地浸水面積 46ha 等 (地域の状況) 同上	最新のマニュアルに基 づき、費用対効果 (B/C)を算出し た。 ・総便益(一般資産 被害額・農作物被 害額・公共土木施 設等被害額) B=356,108百万円 ・総費用額 C=69,754百万円 ・現在(B/C) 5.1	・再生材の積極的 利用 ・建設副産物の有 効利用 ・堰改築につい て、地元調整の 上、統廃合を実 施。	再評価実施後5年が 経過	昭和28年、平成 2年等の洪水被 害を軽減する ため、流路是 正、狭窄部解 消を行い、治水 安全度を向上 し、地域住民 の安全を確保 するためには、 当事業の継続 が適当である。
	理由等	平成22年度より 補助金が社会資 本整備総合交付 金化されたため								

